

中部企業
これで売っ

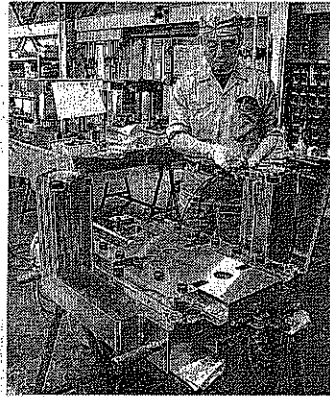
楠精工



三浦光広社長

楠精工(名古屋市)は熱間鍛造用金型部品の有力企業だ。鍛造会社が自動車部品などを製造する際、金型をプレス機械に固定する「ダイホルダー」で国内推定5割前後のトップシェアを占める。金型を強力に固定するだけなく、金型を素早く交換できることが同社製品の特長という。国内で築いた信頼を新興国市場に広げていくことが持続的

ダイホルダー 国内シェア5割



納品前のダイホルダーを最終調整する楠精工の社員(名古屋市熱田区)

金型、10分で交換可能

「HPCダイホルダー」が5〜20分と重く、作業

1台当たり2000万、HPCの抱いている。

《会社概要》

- ▽本社 名古屋市熱田区三番町4の13
- ▽設立 1967年
- ▽社長 三浦光広氏
- ▽売上高 7億円(2010年1月期)
- ▽従業員数 39人
- ▽事業内容 熱間鍛造用金型部品の開発製造

と大幅に短縮した点だ。成長を背景に、売上高は2008年1月期に17億円と過去最高となった。続けることで、生産性を高めたいと考える。金型は、米国、タイなど海外の工場でも使われているが、大半は日系企業だ。は生産性は上がらない。楠精工はダイホルダーのうち、金型が載った部位だけを取り出せる機能

中部

名古屋 052-243-3321
岐阜 059-228-3321
岐阜 058-262-4847